取付作業者用

お客様用

# トップケース取付・取扱説明書

このたびは、スズキ純正用品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
本書はトップケースの取付・取扱方法について記載しています。
取付け・取扱い前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付け・取扱いを行ってください。
本書に記載の取付位置以外の場所、または取付方法以外の方法で取付けられたものについては、
取付作業者の責任となります。取付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。

## 安全に関する表示

この取付説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。
⚠警 告 、注 記 、アドバイス のところは、とくにしっかりお読みください。

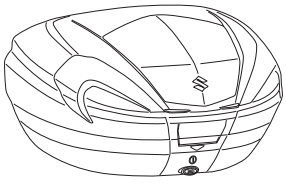
| | |
|---|---|
| ⚠警 告 | 取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。 |
| 注 記 | 取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。 |
| アドバイス | この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。 |

## 品番および適用車種

| 品 番 | 適 用 車 種 |
|---|---|
| 99140-00A00-00J<br>93100–2582*-000 | 汎用 |

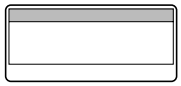
## 構成部品

①



②

③



④

| 図中番号 | 品 名 | 数量 |
|---|---|---|
| ① | トップケース | 1 |
| ② | キー（スペアキー） | 2 |
| ③ | 警告ラベル | 1 |
| ④ | 取付・取扱説明書（本書） | 1 |

発売元：スズキ株式会社

99021-00AJ0-007

## 取付・取扱上の留意事項

**⚠警 告**

- 事故防止のため、トップケースキャリア、アダプタープレートおよびトップケースがしっかりと取り付けられているか入念に、定期的に確認してください。
- トップケースを取り付けるとオートバイの操安性に影響を与える可能性があるので、状況に応じて走行速度を調整してください。
- 過積載やトップケースを開けた状態での走行は絶対にしないでください。
- トップケースに可燃物、爆発物、ガソリン缶等を入れないでください。
- 最大積載重量を積んでいなくても、トップケースを取り付けると運転に影響を及ぼす可能性があります。運転前にトップケース内の荷物が固定されているか確認してく ださい。
- 路面状態の変化に応じてオートバイの安定性、挙動を確認してください。
- 路面状態の変化に応じて注意して運転し、最高速度を調整してください。
- 狭い場所で運転する際は接触等に注意してください。
- 法定速度を守り走行してください。
- 公道以外を走行する場合でも130km/h以上で走行しないでください。
- トップケースを装着すると側面からの風の影響を受けやすくなるので、強風時には注意してください。
- トップケースが正確に取り付けされていないと落下する恐れがあります。運転前に全ての取付け部がしっかりと締め付けられているか確認してください。
- トップケースと荷物を合わせた重量が、キャリアの最大積載重量やオートバイの重量制限を超過した場合は荷物を減らしてください。トップケースの最大積載重量は5kgです。
- 本取付・取扱説明書を常にオートバイに携帯してください。

**注 記**

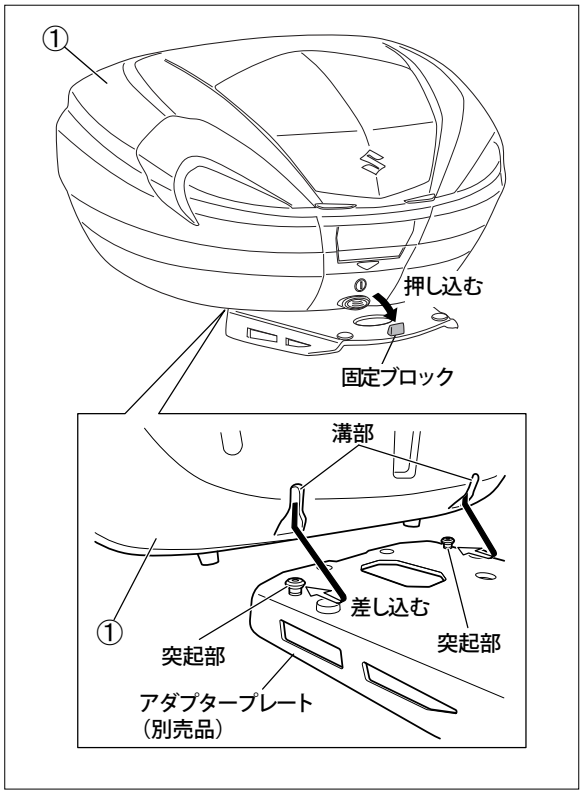
- 取付けには専門知識と技術が必要です。スズキ販売店に取付けを依頼してください。
- サイドケースセット「93100-3184*、95400-2581*」（別売品）と一緒に装着しないでください。
- ボルト、ナットまたはスクリューは振動によって緩むことがあります。走行前にボルト、ナットまたはスクリューの締付トルクをチェックしてください。
- トップケースの消耗を防ぐため定期的にトップケースキャリアおよびアダプタープレートの取付けボルトがしっかりと締め付けられているか確認してください。
- トップケースを落下させたり、強い衝撃を与えた時はトップケースが破損していないか入念に確認してください。
- トップケースの手入れ、洗浄には中性洗剤を使用し、トップケースにダメージを与える恐れのある合成化学洗剤やシンナー等の有機溶剤は使用しないでください。
- 高圧洗浄機を使用して洗わないでください。
- トップケースは完全防水ではありません。収納する荷物をビニール袋に入れるなどの防水対策をしてください。また、濡れた荷物を収納するとカビなどが発生する原因となります。
- トップケースをつかんでメインスタンド掛けや車体の取り回しなどをしないでください。破損または変形する可能性があります。
- 施錠をしても盗難を完全に防ぐことはできません。車両から離れる時は、荷物を収納したままにしない、またはトップケースを取り外して持ち歩くなどの盗難対策をしてください。
- **本製品は、キーを抜いた状態で蓋を閉じると自動的に施錠されます。キーの閉じ込みを防ぐため、キーをトップケース内へ置かないでください。**

## 取付準備作業

1. 取付作業は、平らで安定した場所にオートバイを駐車させてください。
2. イグニッションキーを抜き、マフラーとエンジンが完全に冷めてから作業を始めてください。
3. 本取付・取扱説明書を注意深く読み、構成部品が全て同梱されているか確認してください。また、不良部品の混在等はないかを確認してください。

## 取付要領

### 1. トップケースの取付け

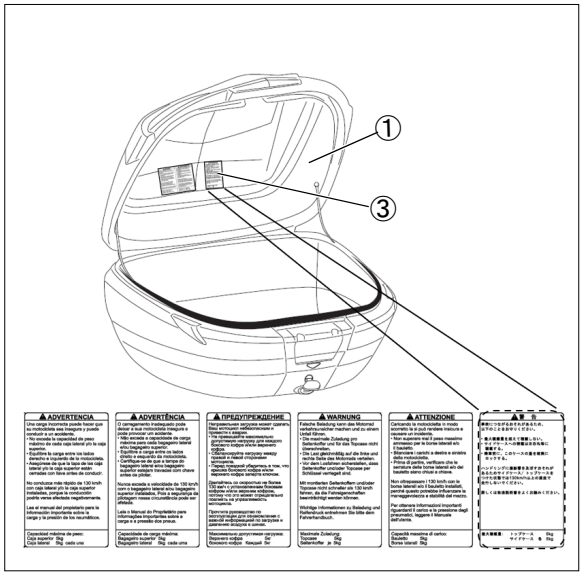



## 取付作業

(1) トップケース①底面前方の溝部を左右ともトップケースキャリアプレート（別売品）の突起部に差し込んでください。
(2) トップケース①下部の取付け穴にトップケースキャリアプレート（別売品）の固定ブロックを差し込み、カチッと音がするまでトップケース①を押し込んでください。

**⚠ 警 告**

**トップケース①が確実に取り付けられたか引っ張って確認してください。**
**確実に取り付けられていないと、走行中などにトップケース①が落下し、大変危険です。**




(3) 蓋を開け、警告ラベル③の日本語ラベルをトップケース①に貼り付けてください。

## 取付完了後の点検

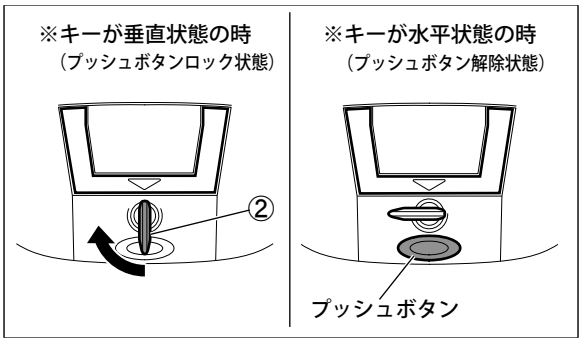
注 記

・装着後、トップケース本体を上方向に持ち上げ、アダプタープレート（別売品）から外れないかどうか確認してください。しっかり固定されていればトップケースは外れません。
・途中で引っかかって仮固定されている状態で持ち上げると外れてしまいます。仮固定の状態でもキーロックはできてしまいますので、ご注意ください。
・途中で引っかかって仮固定されている可能性がありますのでもう一度しっかり上から押して完全に固定してください。

⚠ 警 告

トップケースを押し込む力の加減により、一度で本固定できない場合があります。トップケースをアダプタープレート（別売品）に押し込む際、途中で固定された様な抵抗を感じられますが、そこからさらに下にトップケースを押して確実に本固定させてください。（“カチッ”という音でトップケースの固定を判断しないでください。仮固定状態でも“カチッ”という音が発生します。この状態で走行しますと、トップケースが外れてしまい大変危険です。）

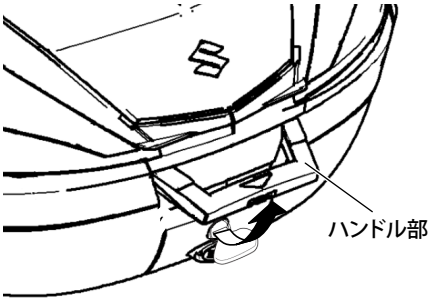
### 2. トップケースの取外し




（1） キー②を鍵穴に差し、時計回りに90度回してください。

アドバイス

・キー②を時計回りに90度回した状態から更にねじるとハンドル部が出てきます。




・ハンドル部は、取っ手として使用することができます。

(2) プッシュボタンを押し、トップケース①後部をトップケースキャリアプレート（別売品）から持ち上げ、後方にスライドさせて取り外してください。

アドバイス

※キーが垂直状態の時
プッシュボタンはロックされており、キー②を抜くことができます。

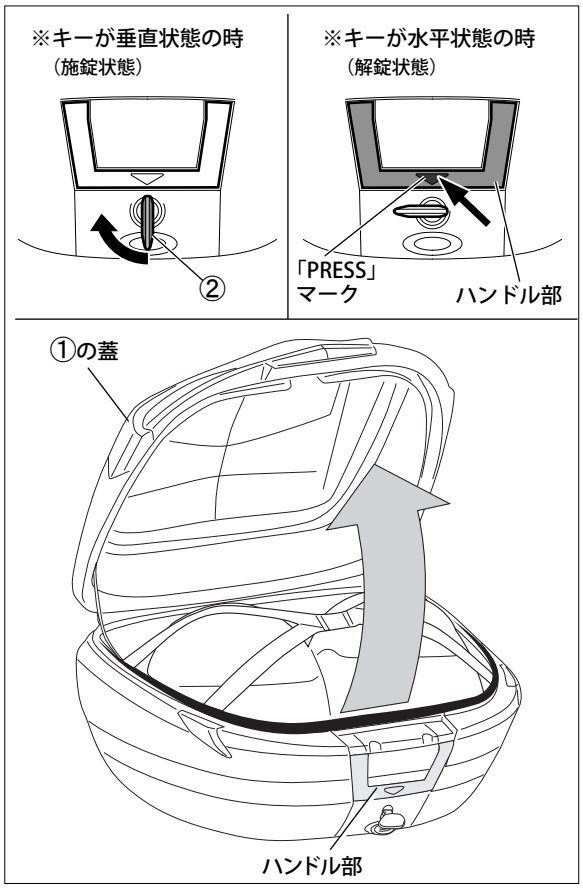
※キーが水平状態の時
プッシュボタンは解除されており、キー②を抜くことができません。

## 取扱方法

本取付・取扱説明書を常にオートバイに携帯してください。

### 1. トップケースの開け方

#### ハンドル部を閉じたままの開け方




（1） キー②を鍵穴に差し、時計回りに90度回してください。

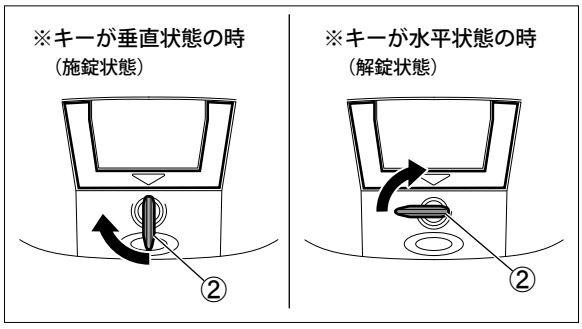
（2） ハンドル部の「PRESS」マークを押してください。

（3） 蓋のロックが外れますので、トップケース①の蓋を開けてください。

**※キーが垂直状態の時**
**施錠されており、キー②を抜くことができます。**

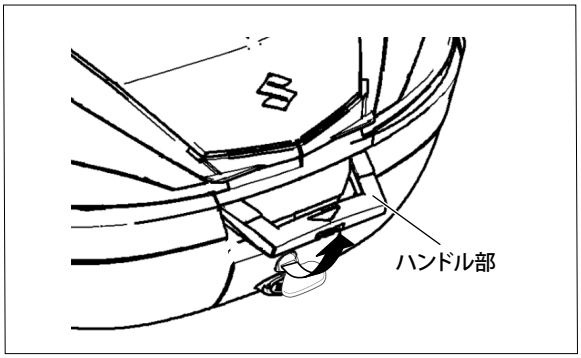
**※キーが水平状態の時**
**解錠されており、キー②を抜くことができません。**

#### ハンドル部を開いた状態での開け方




（1） キー②を鍵穴に差し、時計回りに90度回してください。

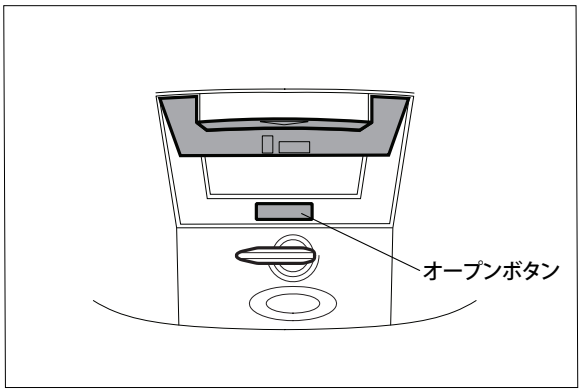
（2） キー②を時計回りにねじってください。



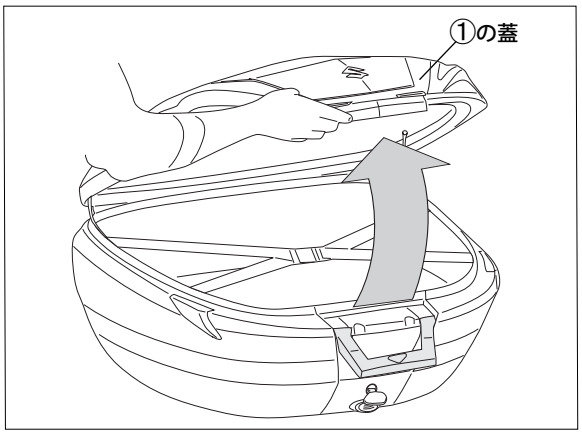

（3） ハンドル部が出てきます。

アドバイス

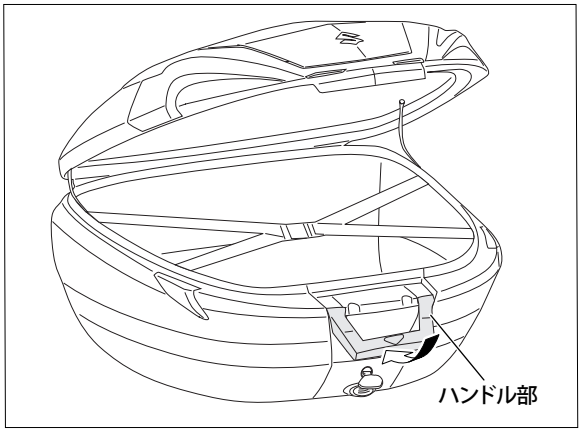
トップケース①をトップケースキャリアプレート（別売品）から取り外している際は、ハンドル部を取っ手として使用することができます。




（4） オープンボタンを押してください。

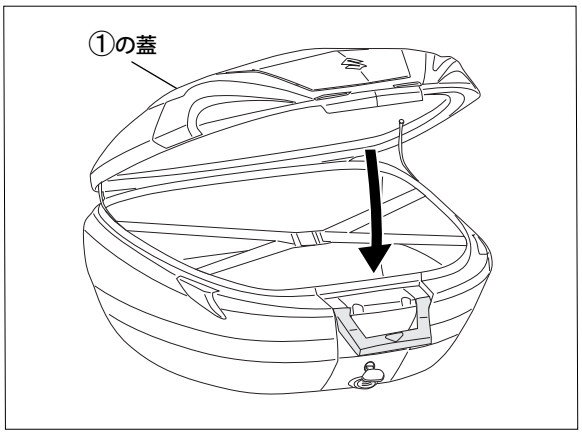



（5） 蓋のロックが外れますので、トップケース①の蓋を開けてください。




（6） ハンドルを取っ手として使用しない場合は、ハンドルをクリック音がするまで倒してください。

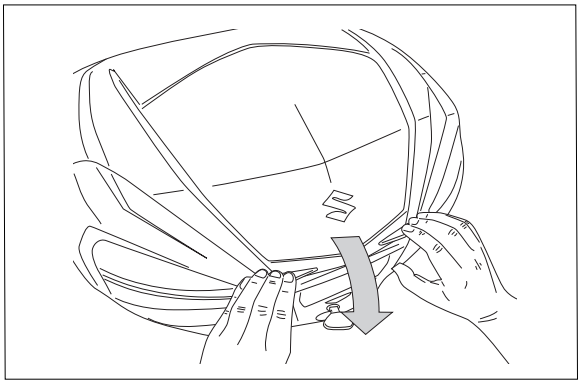
**2. トップケースの閉じ方**



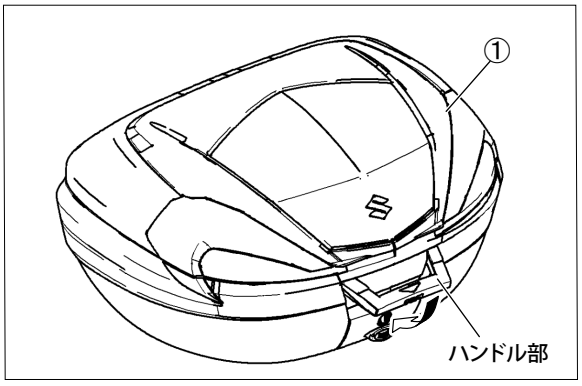

（１）キー②がトップケース①内に置いていないことを確認し、トップケース①の蓋をクリック音がするまでしっかりと閉めてください。

アドバイス

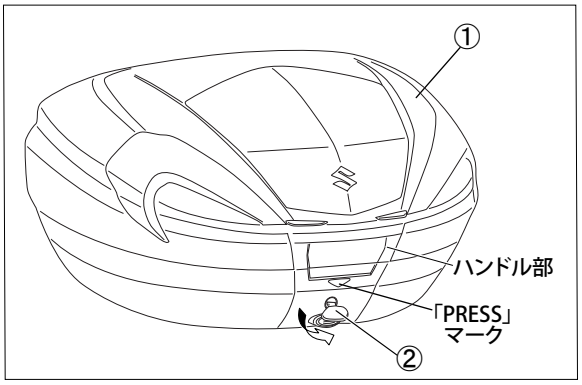
**蓋を閉める前にキー②を反時計回りに回転させてキー②を抜き、自動的に施錠させることも可能です。**



（2）蓋が閉まりづらい場合は、両サイドのつまみを指で押し下げて、クリック音がするまでしっかりと閉めてください




（3）ハンドル部が開いている場合はハンドルをクリック音がするまで倒してください。




（4）キー②を反時計回りに回転させ、キー②を抜いてください。

（5）ハンドル部の「PRESS」マークを押してもトップケースス①の蓋が開かないことを確認してください。